長崎医療センター
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS

専齋 SENSAI

2024 FEBRUARY VOL.421

発行所
独立行政法人国立病院機構
長崎医療センター
〒856-8562
長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121
FAX 0957-54-0292



当院の認定看護師の皆さんです。高度な専門知識を活かして活躍しています。

第59回日本医師会
生涯教育講座を終えて

先端医療特集
下肢静脈瘤にレーザー治療、始めました。

TOPICS
・OSCEを終えて
・特定行為研修式を終えて
・学会賞の受賞報告

春の医学生見学会のお知らせ

第9回がんフォーラムを開催しました

長崎ヴェルカが
病院訪問してくれました!

ガーデニングだより Vol.11

院内さるく Vol.13 医事・経営企画室

今月の一皿

診療放射線部だより Vol.6

看護部だより Vol.53

院長コラム Vol.8

外来診療担当医一覧

長與 專齋（1838年～1902年）
大村藩御殿医の家系に生まれる。緒方洪庵の適塾に学び、福澤諭吉の後を襲い塾頭となる。初代衛生局長として我が国の近代医療制度の確立に尽力した。衛生という言葉をはじめて採用したのも專齋である。專齋の生家は「宜雨宜晴亭」と呼ばれ、長崎医療センター敷地内に移築されている。

第59回日本医師会生涯教育講座を終えて

高度救命救急センター長　中道 親昭

長崎県医師会会員の皆様におかれましては、平素より救急医療にご理解、ご支援いただき感謝申し上げます。今回2024年1月17日長崎県医師会及び当院主催の第59回日本医師会生涯教育講座において「長崎医療センターにおける救急医療提供体制について」というテーマにて発表する機会を頂きましたので、報告させて頂きます。

当院内部におきましても救急医療業務に関して正確に把握されている医師は少ないのが現状です。今回はその内容に関しアピール出来る機会を頂き誠にありがとうございました。救急医の業務としては、救急外来診療、集中治療、ドクターヘリ・カー等の病院前救急診療、災害医療、移植医療、教育、政策医療等、多岐にわたります。これらを実践出来るよう屋根瓦方式で人材育成を行っているところです。

本講座におきましては、私が担当しました概要説明後、救急外来診療体制（白水医師）・高度救命救急センター内入院診療体制（窪田医師）・MET（増田医長）・病院前救急医療システム（日比野医師）・離島救急医療支援体制（担当権医師災害派遣により白水医師代読）・災害医療に対する取組（日宇医長）・移植医療（鳥巣医師）・救急医における働き方改革の取組（中原医師）の8つの内容で発表させて頂きました。発表した救急医は全員当院で育成した人材です。我々の業務がイメージつきやすいように、なるべく文字を少なくし写真・図を多用し説明をさせていただいたつもりですが、ご理解いただけましたでしょうか?

診療科別にみた人口10万人当たりの医師数に関して、長崎県における救急医数は全国平均以下となっているのが現状です。しかし今後も救急医療需要が増加すること、多死社会を迎えること、毎年のように発生する災害に対応することなど救急関連タスクは増加の一途となることは明白です。限られた救急医療リソースの活用のためには医師会の先生方との連携が必須と考えています。今回の発表が、連携を深めるにあたり一助となれば幸いに存じます。今後もご理解・ご支援の程よろしくお願いいたします。



Introduction

長崎医療センター高度救命救急センター概要説明
県における役割、有する機能、マンパワー、関係機関連携等


Dr. Nakamichi

Lecture

1 救急外来診療体制

高度救命救急センタースタッフを運用の中心としながらも連動した病院全体の
協力体制が必須であることの紹介を行う。


Dr. Shirouzu

2 高度救命救急センター内入院診療体制


Dr. Kubota

人的時間的制約のある医療資源の中で、高度救命救急センタースタッフの全身管理
及び連携及び調整力を発揮してより多くの患者に対応できるシステムの紹介を行う。

3 MET

高度救命救急センタースタッフは病院全体の safety net として常に機能することも
重要な役割である。当院 RRS の立上げ、組織体系、運営状況、実績等の紹介を行う。


Dr. Masuda

4 病院前救急医療システム


Dr. Hibino

高度救命救急センターは、病院前救急医療としてドクターヘリ及び医師同乗
救急車の運営主体となっている。運用方法及び実績等の紹介を行う。

5 離島救急医療支援体制

離島の親元病院として機能する使命を有する当院において、救急医療における支援体制
に関して画像伝送、急患搬送体制、実績、帰島搬送等のシステム、実績等の紹介を行う。


Dr. Gonn

6 災害医療に対する取組


Dr. Hin

地震、豪雨、COVID-19、サイバー攻撃、原子力災害等、毎年発生する災害に対し
基幹災害拠点病院である当院は常に対応する体制が求められている。
当院における体制整備状況、訓練、派遣実績等の紹介を行う。

7 移植医療

当院は脳死下臓器提供施設及び臓器移植施設（腎臓）としての機能を有する。
高度救命救急センタースタッフが大きく関与している体制整備、シミュレーション、
運用等に関し紹介を行う。


Dr. Terisu

8 救急医における働き方改革の取組


Dr. Nakahara

救急医においても働き方改革は喫緊の課題である。現状の解析によるタスクボリューム
の評価、それに見合う人員配置等、働き方改革における工夫等の紹介を行う。

先端医療特集

下肢静脈瘤にレーザー治療、始めました。

心臓血管外科医長　有吉 毅子男



図1. Leonardo Bonsai 1470
レーザー波長1470nmのレーザー

下肢静脈瘤は下肢の静脈の拡張・蛇行や下肢の浮腫み、うっ血による夜間のこむら返りや皮膚炎などを引き起こす疾患で、主に大伏在静脈の静脈弁機能不全（弁が壊れる）による静脈血の逆流が原因の疾患です。長い間、外科治療として大伏在静脈の抜去術が行われてきましたが、皮膚切開後に静脈の剥離と分枝の処理が必要であることや静脈を広範囲で引き抜くことによる侵襲性の大きさが問題でした。

２０１１年以降は血管内レーザー焼灼が保険適応になり、全国的にレーザーによる焼灼治療が主流となっています。

現在保険適応となっているレーザーは波長が1470nmとなっており、以前の980nmのものと比べて生体の水により強く吸収され、静脈壁の強い熱変性により静脈の収縮と肥厚を生じさせ静脈内腔の縮小・狭窄を引き起こすことで抜去術と同等の治療効果が期待できます。

当院で昨年秋に導入された血管内血管焼灼術について実際の治療を簡単にご説明します。

導入されたのはレーザー波長1470nmのLeonardo Bonsai 1470（図１）です。

患者さんは仰臥位となり、膝関節から末梢１０ｃｍ以内の大伏在静脈を局所麻酔後にエコーガイド下で穿刺します。ガイドワイヤー補助下に６Ｆｒのシースを留置。レーザー焼灼用のファイバー（図２）を留置したシースを経由して先端を鼠径部まで大伏在静脈内に進めます（図３）。疼痛抑制と周囲組織への熱伝導を防ぐ（熱傷予防）目的で大伏在静脈周囲に冷却したＴＬＡ麻酔液（生食５００ｍｌ＋1％リドカイン４０ｍｌ＋７％炭酸水素ナトリウム４０ｍｌ）を穿刺し注入します（図４）。後は焼灼しながらファイバーをゆっくり抜いて終了します。（図５）

基本的にはこの処置で静脈瘤は改善しますが、下腿に静脈瘤が目立つ場合には美容上の観点から1～2mm程度の皮膚切開を数か所加えて静脈瘤を切除します。

症例にもよりますが、治療にかかる時間は３０分～６０分程度と短縮されるのも利点であり、静脈瘤でお悩みの患者様に大きく貢献できるものと考えています。

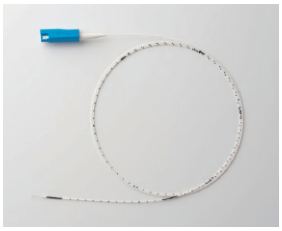


図2. 焼灼用ファイバー

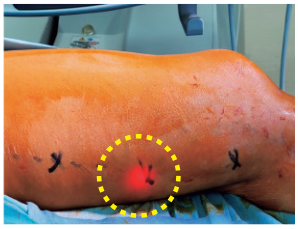


図3. ファイバー先端の赤色灯で位置調整を行いながら鼠径部まで進める。

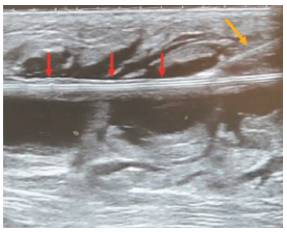


図4. 大伏在静脈と静脈内に留置した焼灼用ファイバー（矢印：赤）エコーガイド下に穿刺針（矢印：黄）を通して大伏在静脈周囲にTLA（冷却麻酔液）を十分に注入する。

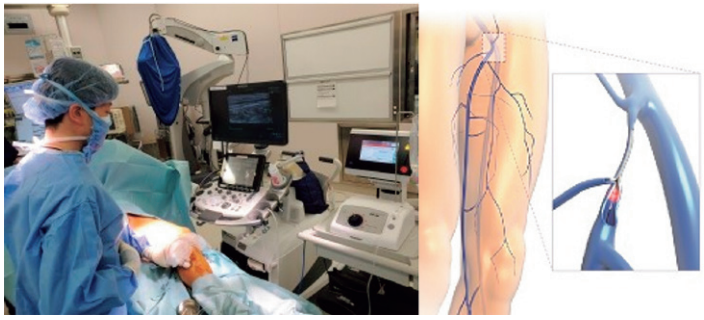


図5. レーザーを鼠径部から焼灼しながら引き抜いていく。
右：イメージ図

TOPICS

OSCEを終えて

2年次研修医　小谷 龍太郎



1月27日に研修医2年次を対象としたOSCEが開催されました。評価項目は身体診察・心電図・胸部単純写真・外科処置・心肺蘇生の5項目となっており、各ブース各々 2年間の集大成を指導医の先生方に披露することができたのではないかと思います。

各試験の終了後には先生方からのフィードバックを受けることができ大変学びの多い時間となりました。私個人としては試験当日もさることながらそれまでの試験勉強を同期と一緒に行ったことが思い出に残っています。各々勉強したことを教え合い実際にお互いがやってみてとする過程で理解も深まり、改めて同期の大切さ素晴らしさに気づくことができました。

最後になりますが、休日早朝にも関わらずご協力いただいた指導医の先生方、教育センターの方々、一年目研修医の皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

TOPICS

特定行為研修を終えて

5A看護師　磯本 莉穂

私が特定行為研修を受講した理由は、看護師としてスキルアップしたいと考えたことがきっかけでした。研修では、生理学などを基礎から学び、臨床実習で実際に特定行為を実践する中で、多職種協働によるマネジメントについても学ぶことができました。特に臨床推論では、患者さんの身体所見や検査をもとに疾患の鑑別に取り組むといった、医師の思考過程について、これまでに考えたことのなかった分野の知見を得ることができました。看護とは何かを振り返り、改めて看護の楽しさに気が付くことができました。

応援してくださった先生方、スタッフの皆さん、本当にありがとうございました。今後は臨床で学んだことを発揮し、活躍の場が広げられるよう邁進していきます。



学会賞の受賞報告

2年次研修医　石飛 俊介



第85回日本臨床外科学会総会にて、「静脈塞栓を伴う転移性甲状腺腫瘍に対して二期的手術を施行した一例」を発表し、研修医Awardを受賞いたしました。

侵襲度の高い手術の際に起きる合併症の発生リスクを減らすことを目的とした手術方法に関する発表です。学会を通して研究・発表の大変さ、意義を学ぶことができました。研修および発表に際し、ご指導いただいた外科の先生方に感謝申し上げます。今後も多くの方々の役に立てるよう励みます。

2年次研修医　中野 颯斗



第85回日本臨床外科学会総会にて、「食道癌術後胃管気管支瘻に対し内視鏡的手縫い縫合法にて瘻孔を閉鎖した1例」を発表し、研修医Awardを受賞いたしました。

本症例はより低侵襲な方法で良好な経過をたどることができた症例でした。医学の発展にわずかでも貢献できれば大変光栄に思います。また、このような賞を受賞できたのも先生方のご指導ご鞭撻のおかげだと存じます。このような賞を頂けたことを励みに、今後も精進してまいります。

2年次研修医　堤 春菜

第29回日本脳神経外科救急学会にて、「救急医を目指す初期研修医として学んだ緊急脳波記録の大切さ」を発表し、YNS Case Report Award(優秀賞)を受賞いたしました。

脳神経外科の小野智憲先生にご指導いただき、救命救急や集中治療の現場で実践できるベッドサイド脳波の記録と判読を習得しました。今回、その自身の経験も踏まえ、迅速な診断・治療を可能にするベッドサイド脳波の重要性を発表してきました。今後も研鑽を積んでいくとともに、多くの医療従事者にベッドサイド脳波の技術や知識を伝え、診療に役立てていきたいと思います。





春の医学生見学会のお知らせ

【対　　象】 医学部4・5年生

【見 学 期 間】 2024年 3/1(金) ～ 3/19(火)
※火曜日～金曜日（平日）開催

【募集学生人数】 1日に5名程度。

【応 募 期 間】 2/9(金) ～ 3/11(月)

【申 込 方 法】 右のQRコードからアクセスしてご覧ください。

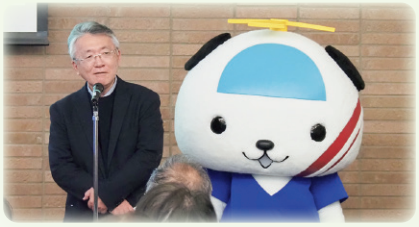
スーパーローテート50年の歴史。
1000名以上の研修医を育てた
実績を持つ長崎医療センターの
『教える伝統』を体験ください。

第9回 がんフォーラムを開催しました。

令和6年2月10日（土）にミライon図書館にて「第９回長崎医療センター市民公開講座がんフォーラム」を開催しました。今回は「大腸がん　最新の話題」をテーマに、外科医、内科医、栄養士から、それぞれの視点による3つの講演、①「大腸がんに対する集学的治療とダビンチによるロボット支援下手術」、②「大腸がんの治療 ～内科的立場から～ 」、③「食事で大腸がんは予防できる？ ～今日から始める食事改善～ 」を行いました。講演会場となった多目的ホールは開演1時間前には早くも満席となり、講演中も多くの方々がメモを取りながら真剣に聴いておられ、がんフォーラムを開催して本当に良かったと感じました。来年もまた県民の皆様に喜んでいただけるよう、しっかりと準備を行いたいと思います。

経営企画室長　荒木 伸也








長崎ヴェルカが病院訪問してくれました！

2024年2月21日、プロバスケットボールクラブ長崎ヴェルカが病院訪問をしてくれました！今回の訪問は、“小児病棟で闘病中の子供たちや患者さんを選手が勇気づけたい”という想いで実現しました。

松本健児リオン選手、ジャレル・ブラントリー選手、荒谷裕秀選手、長崎ヴェルカチア&ダンサーズのSANA、MIKU、マスコットのLUCAは、小児病棟の子供たちとジャレル・ブラントリー選手が書いた絵の色塗りをしたり、リハビリテーション科でも患者さんと交流したり、と楽しい時間を過ごすことができました。共にパワーをもらって、選手、患者さん、医療従事者も大きな笑顔を見せていました。

長崎ヴェルカの更なるご活躍を応援してまいります！






ガーデニング便り Vol.11



今回紹介するのは、昨年も登場したクリスマスローズです。古葉切り後2週間後の姿です。温暖化の影響のためか茎の成長が良く、背高のクリスマスローズが多いように感じています。ガーデニングも色々と考えさせられますね。とは言え、うつむく可憐なクリスマスローズは、私の一押しです。

副院長　黒木 保

院内さるく

Vol.13 医事・経営企画室

医事・経営企画室では〝医療事務に関する様々な業務〟を担っており、外来医事業務、入院医事業務、保険請求業務や医療統計業務のほか、患者さんからの各種相談受付も行っています。具体的には診察受付や入院受付、外来診療費や入院診療費の算定・請求・収納、レセプト作成と保険請求業務、査定減対策、医療法や施設基準等の適切な運用や、患者数・診療点数などの医事統計の作成・分析・活用に関する業務などを日々行っています。



今月の一皿

#2024　くわやき

お肉を甘辛いタレでからめて焼いた料理です。農作業の合間に「くわ」で焼いたことからその名がついたと言われています。

栄養管理室
津田 美怜

豚のくわ焼き



豚のくわ焼き ～たれのレシピ～

材料（1人分）	使用量
豚ロース（鶏モモ肉）	60
小麦粉	1.5
料理酒	5
みりん	5
濃口醤油	5
砂糖	1
サラダ油	2

診療放射線部だより Vol.6

診療放射線部では25名の診療放射線技師が医師、看護師、助手と協力しながら各診療科と連携し、放射線検査・治療を行っています。昼夜問わず緊急検査に対応するため、日勤者、当直者、待機者を配置し、24時間、365日フル稼働で頑張っています。

朝は全員朝礼



患者さんの待ち時間短縮に努めています！





多職種カンファランスで情報共有



緊急患者さんも迅速に対応



チームワークを大切に！



看護部だより Vol.53



みなさん、こんにちは。
副看護師長研究会「**関係の質**」グループです。
突然ですが『**1分間スピーチ**』を知っていますか？



1分間スピーチ？どういうことをしているのですか？



1分間スピーチとは、仕事以外のことを何でもいいので気軽に語ってもらい、お互いを知ることでコミュニケーションを活性化させることを目的としたものです。一般企業でも取り入れられているそうです！

話すきっかけとなる種（ネタ）がみつかることも(^▽^)



先日ライブに行ってきて…

最近嬉しかったことは高級焼き肉店で・・・



ペットの猫の名前がミーちゃんで・・・

趣味は釣りで、部活のように練習にはげんでいて…

意外な一面を知る機会になることもＷＷ



看護部で盛り上がって開催してます！
ぜひ医師やコメディカルスタッフの参加もお待ちしてます！！



何でも言い合える
楽しい職場風土を
一緒に造りましょう！

院長コラム

国立病院機構長崎医療センター
院長　八橋 弘

Vol.8　先生との約束



患者は8歳の女の子、小児科から原因不明の肝障害、黄疸ありということで私に紹介されました。原因がわからないと治療法もわからないというのが、内科の基本的な考え方です。私は、肝臓の組織検査（肝生検）をおこなうことにしました。身長は130センチで体重は30キロ、小柄な成人女性よりも更に一回り小さな体格です。全身麻酔下の検査も考えましたが、早く原因と治療法を明らかにする為に、局所麻酔下で検査をおこなうことにしました。肝生検の針の太さは、やや太めのボールペンの芯の大きさです。母親にも検査に立ち会っていただき、母親と手を握った状態で肝生検をおこないました。「今から検査の練習を始めます、息を止めて」という声掛けをしている間に検査を終えるのがその当時の私のやり方でした。トラブルなく検査は終了し病気の原因も明らかとなりました。薬で治療を開始すると速やかに検査所見は改善し4週間ほどで退院となりました。

ところで、その子は入院中も外来通院中も、私が声掛けをしても不機嫌そうな顔をして返事をしてくれません。どうも怖い検査をしたお医者さんとインプットされたようです。外来では母親から入手した情報をカルテに記載しました。その子は小学生から中学生となり、また身長も急に大きくなりました。高校ではバレー部で活躍したようです。さすがに、この頃には私にも話をしてくれるようになりました。その後、福岡の会社に就職しましたが、ある日、自分の夢をかなえるために「東京に行きます」と言われました。

コロナの流行が落ち着いたある日、久々に私の外来を受診されました。「3年ぶりだね、里帰りのついでに来てくれたのかな？」「1泊2日で帰省しました、時間がないので実家には寄っていません」「えー！外来受診の為だけに長崎に戻ったの？」「先生と約束していたから」と言われました。確かに3年前に「東京に行きます」と言われ「帰省したついでに顔を見せてね」と東京の肝臓専門病院への紹介状を渡すとともに、私は1年後の仮の外来予約を入れていました。「いつ東京に戻るの？」「今晩です！」「私も出張で夜の便で東京に行くわ」と言いながら、「今後は東京の○○○病院での経過観察で十分、○○先生とは個人的にも親しいので今度会った時に頼んでおく、当院定期通院は終了！」「何かあったら診てくれますか」「もちろん、何かあったらいつでも診るよ」と伝えて外来を終えました。

その日の夕方、長崎空港内の鮨屋でビールとつまみがセットになった「ほろ酔いセット」を頂いたあとに保安検査通路に並びました。突然「先生！」と横から声をかけられました。私よりもひと便遅いの飛行機のようです。8歳だったその女の子は、今は私よりも背が高くなっていました。空には綺麗な月が輝いていました。その日の夜の私は、ほろ酔い気分でした。

院長コラムはこの2月号で終了です。今まで御愛読いただきありがとうございました。

八橋　弘

外来診療担当医一覧表

受付時間　8時30分～11時30分（ただし急患はその限りではありません。）

（★は新患対応）令和6年3月1日現在

		月	火	水	木	金
総合診療科		当番制	当番制	当番制	当番制	当番制
肝臓内科		長岡　進矢 末廣　智之 松本　耕輔 山﨑　一美	佐伯　哲 末廣　智之 釘山　有希	八橋　弘 ★小森　敦正 ★山﨑　一美	長岡　進矢 本吉　康英 小森　敦正	本吉　康英 釘山　有希
消化管内科		★西山　仁	★後藤　高介 ★三根　祥一郎	午前　★西山　仁 午後　★中島　悠史郎 （炎症性腸疾患 専門外来）		★中島　悠史郎 （炎症性腸疾患　専門外来） ★今村　祥子
内分泌・代謝内科		★安井　順一 ★柿田　実紀 明島　淳也	★明島　淳也 安井　順一 柿田　実紀	★安井　順一 明島　淳也	★明島　淳也 安井　順一	
腎臓内科		★岡　哲 山下　由恵		★荒木　慎平 岡　哲	山下　由恵	★山下　由恵 荒木　慎平
循環器内科	午前	★於久　幸治	★福田　侑甫	森　彩	★松尾　崇史 ★石松　卓（不整脈）	★深江　貴芸
	午後	★鶴川　晃二郎	★石松　卓（不整脈） ★福田　侑甫	於久　幸治	石松　卓（不整脈）	
呼吸器内科		★原　敦子 池田　喬哉	★峯　慧輔	近藤　晃 ★池田　喬哉	★瀬戸口　大地	★近藤　晃 原　敦子
血液内科		小林　裕児 ★榊　智佳	★今泉　芳孝	吉田　真一郎	今泉　芳孝 ★小林　裕児	午前　吉田　真一郎 午後　★西村　紗央里
脳神経内科（神経内科）		★徳田　昌紘 ★佐藤　和明	★岩永　洋 ★足利　裕哉			★岩永　洋
膠原病・リウマチ内科		★岡田　覚丈		★岩永　希	★岩永　希	午後　★岡田　覚丈
小児科	午前	★本田　涼子（神経） ★山田　洸夢（第2・3・4） （心臓・一般） ★西口　奈菜子（神経・一般） 桑原　義典（第1）（心臓）	★安　忠輝（神経） ★石橋　洋子（一般・心臓） ★濱口　陽（新生児・乳児） ★石川　太郎（一般） 田中　茂樹（神経） 本村　秀樹（心臓） ★石橋　信弘（心臓・一般）	★青木　幹弘（新生児・乳児） ★本田　涼子（神経） ★和泉　啓（内分泌） ★山田　洸夢（心臓・一般）	★西口　亮（第1・3・5） （新生児・乳児） ★石橋　洋子（心臓・一般） ★石川　太郎（一般） ★池田　憲呼（神経・一般）	★青木　幹弘（新生児・乳児） ★山口　倫人（一般） 本村　秀樹（心臓） 安　忠輝（神経） ★白石　亮（新生児・乳児） ★石橋　信弘（心臓・一般）
	午後	★小児外科（第3週） 本村　秀樹（心臓） 発達外来	★本村　秀樹（心臓） 安　忠輝（神経）	一ヶ月健診 ★大学医・当番医（内分泌）	発達外来	シナジス外来
精神科		★志方　有莉 蓬莱　彰士	★蓬莱　彰士 志方　有莉	★蓬莱　彰士	★蓬莱　彰士 志方　有莉 倉田　青弥	★志方　有莉 倉田　青弥
皮膚科	①外来紹介・新患	★石川　博士	★里見　直義	★石川　博士	★里見　直義	
	②旧患	里見　直義	石川　博士		石川　博士	里見　直義
	③入院中の紹介			里見　直義		石川　博士
外科		★黒木　保（胆・膵） 釘山　統太 （胆・膵・一般外科）	★米田　晃 （食道・胃・一般外科） ★福井　彩恵子（一般外科） ★南　恵樹（乳腺・内分泌外科） ★杉山　望（乳腺・内分泌外科）	★北里　周（肝・一般外科）	★米田　晃 （食道・胃・一般外科） ★南　恵樹（乳腺・内分泌外科） ★杉山　望（乳腺・内分泌外科）	★竹下　浩明 （大腸・肛門・一般外科） 藤岡　ひかる （肝・胆・膵・消化器）
呼吸器外科				★田川　努 ★朝重　耕一		
緩和ケア科			濵脇　正好	濵脇　正好	濵脇　正好	
心臓血管外科				★有吉　毅子男 ★嶋田　隆志		★有吉　毅子男 ★嶋田　隆志 濵脇　正好（再来のみ）
脳神経外科		★小野　智憲 ★原口　涉	★案田　岳夫	★定方　英作	午前　原口　涉 午後　内田　大貴	★小野　智憲 ★吉田　道春
整形外科		★宮本　俊之 山口　圭太	向井　順哉（★第1・3・5） （再 第2・4） 大場　陽介（★第2・4） （再 第1・3・5）	★大場　陽介 熊谷　謙治	★花谷　拓哉 向井　順哉	★森　圭介 向井　順哉（第1・3・5） 山口　圭太（第2・4）
リハビリテーション科		森　圭介	大場　陽介	向井　順哉	花谷　拓哉	宮本　俊之
形成外科		★藤岡　正樹 ★古賀　一史	★出光　茉莉江	★福井　季代子	★藤岡　正樹 ★出光または古賀	★福井　季代子 ★出光または古賀
産婦人科		★古賀　恵 ★福田　雅史	★安日　一郎 ★山下　洋	★菅　幸恵 ★杉見　創 産褥1ヶ月検診（午後）	★五十川　智司 ★山口　純子	★福田　雅史 ★レジデント（安日　一郎）
泌尿器科		★大仁田　亨 錦戸　雅春	松屋　福蔵	★錦戸　雅春	★岩田　隆寿	★大仁田　亨 ★柿田　聖大
移植後フォローアップ外来		錦戸　雅春	松屋　福蔵	錦戸　雅春	岩田　隆寿	大仁田　亨
耳鼻咽喉科		★田中　藤信 ★吉田　晴郎 ★二宮　直樹 沖田　奈菜	★森　彩加	★田中　藤信 ★吉田　晴郎 ★二宮　直樹	★吉田　晴郎 沖田　奈菜	★田中　藤信 ★森　彩加
眼科		★前川　有紀 ★佐藤　健人 ★中尾　志郎 ★大槻　早紀 ★斉藤　淳哉	★前川　有紀 ★佐藤　健人 ★中尾　志郎 ★大槻　早紀 ★斉藤　淳哉	午後　中尾　志郎	★前川　有紀 ★佐藤　健人 ★中尾　志郎 ★大槻　早紀 ★斉藤　淳哉	★前川　有紀 ★佐藤　健人 ★中尾　志郎 ★大槻　早紀 ★斉藤　淳哉
放射線科（治療）			★中村　太祐 ★武田　達哉			★中村　太祐 ★武田　達哉

※紹介状なしで受診を希望される患者さんにつきましては、診察料とは別に、選定療養費として7,700円をご負担いただきます。
ただし、紹介状がある場合は選定療養費（7,700円）の負担はありません。「かかりつけ医」等からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。

理　念

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し
高度医療の提供をめざす

長崎医療センターの使命

長崎医療センターは以下の活動を誠実に行い、地域拠点病院として住民の皆さんと医療機関からの信頼を得ることを使命としています。

- 安全で質の高い医療を提供する
- 救急医療の最後の砦となる
- 地域の医療機関、行政と密接に連携する
- すべての医療人と学生に魅力的な教育研修を提供する
- 臨床研究を推進し、国際医療協力に貢献する

長崎医療センター NEWS
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS
https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/
VOL.421